

化粧品や原料の塗布または連用による、保湿効果を評価する試験です。  
角層の水分量を測定することで、塗布した後の水分保持時間の比較や、連用による水分量の増加を確認することができます。  
水分量の評価は、化粧品のシワに対する効果の予備試験としても対応可能です。

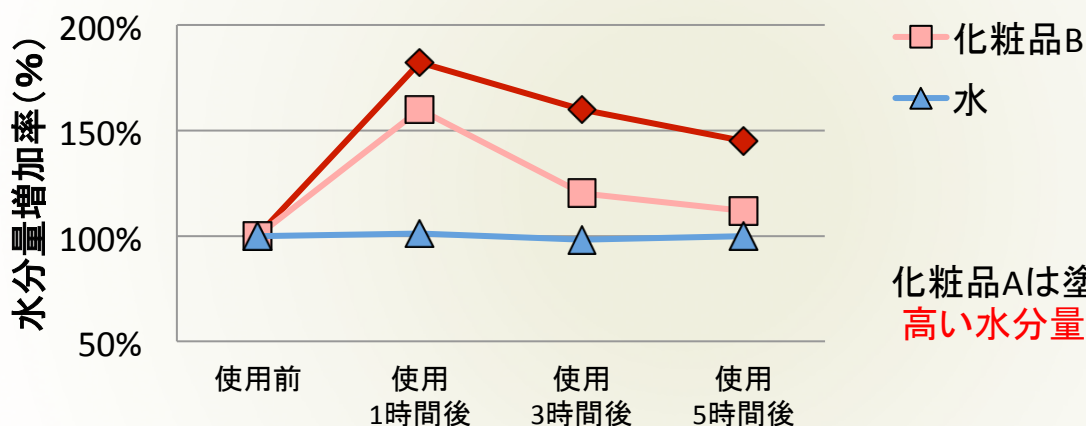
効果表現例: 皮膚にうるおいを与える、水分を補い保つ、乾燥を防ぐ

データ活用: 化粧品の効果訴求 社内教育用資料 基礎研究データ

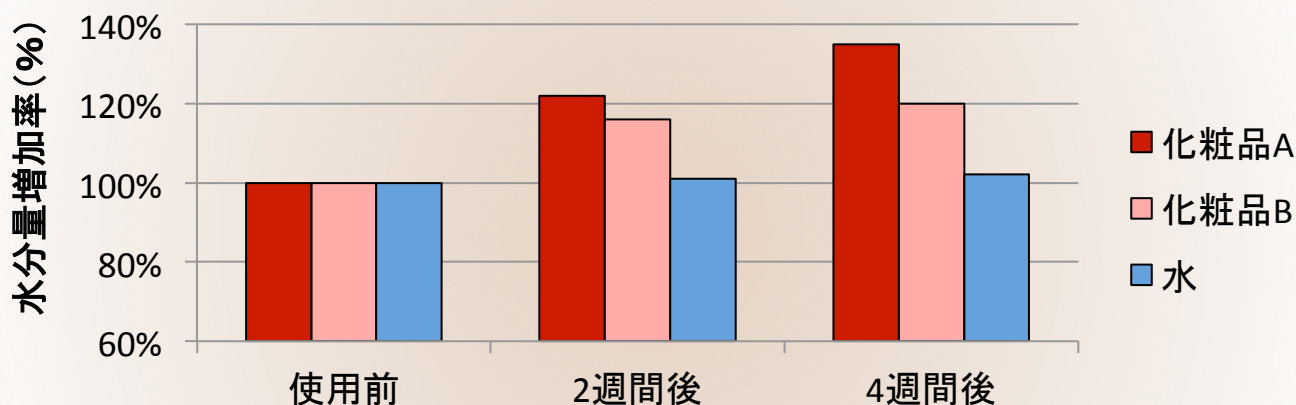
データ提出: 数値

データ例:

化粧品塗布後の肌の水分量変化



化粧品連用後の肌の水分量変化



化粧品A, Bは皮膚に潤いを与え、乾燥を防ぐ  
化粧品A, Bの比較では化粧品Aの効果が高い

## 測定機器

水分量測定計

右: (SKICON200-EX)

左: (Coneometer®)

